



六郷満山開山1300年

2017年
非公開文化財特別公開 5月3日(祝)～7日(日)

六郷満山エリアには、独特な文化を代表する様々な秘仏や文化財が今日まで継承されています。これらの中には地元の人ですら気付いていない、貴重なものも多く含まれています。六郷満山開山1300年の節目に、今回、特別公開いたします。



宇佐神宮

【本殿特別拝観・宝物館入館】

平素は全容を見ることが出来ない八幡造りの本殿や、御垣内に鎮座するため一般の参拝者が目にすることの限られる北辰神社(国宝本殿の原型)を間近に参拝・拝観できます。

拝観料 800円〈記念品付〉

問 宇佐神宮 TEL.0978-37-0001



富貴寺

【木造仮面3面・観世音菩薩座像】

阿弥陀堂(富貴寺大堂)は、現存する九州最古の木造建築物であり、国宝指定されています。今回は、本堂が建立時に作られた満山最古の鬼絵面といわれる鈴鬼男女2面と菩薩面などが拝観できます。

拝観料 500円(富貴寺大堂共通)〈記念品付〉

問 富貴寺 TEL.0978-26-3189



文殊仙寺

【鬼会面・両界曼荼羅】

大化4年(648年)、修験の祖といわれる役行者により創建されたとされる、国東半島随一の古刹です。“日本三文殊”の一つとして数えられ、期間中、文殊堂奥之院内陣ならび、智恵の水が湧き出でる岩窟内を拝観できます。

拝観料 500円〈記念品付〉

問 文殊仙寺 TEL.0978-74-0820



予 告

9月～11月 神と仏と鬼の郷 国東宇佐 六郷満山展(仮称)〈九州国立博物館(福岡県太宰府市)〉

10月～12月 2017年ライトアップ 宇佐・国東半島の代表的な神社仏閣でライトアップイベントを開催予定です。

10月～ 3月 非公開文化財特別公開 第2弾(15ヶ寺予定)

ライトアップされた富貴寺

